



中学校第1学年 数学 方程式

②「情報の収集」のポイント



知識・技能を身に付けさせタイ

「方程式を効率的に解く」という、前時に整理した課題を確認して学習を進めることで、目的意識を持って方程式を解くための技能の習得に取り組めるようにする。

BEFORE：本時の学習内容を、与える形で提示する。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される生徒の反応	形態	◎指導上の留意点
導入 3分	1 課題を把握する。 方程式の解を、式を変形して求める方法について考えてみましょう。		

ここを探究的に変えタイ！

AFTER：前時の終結時に学習内容を整理して課題意識を持たせる。本時は復習から行い、方程式を効率的に解くためという目的を確認させる。

(前時)

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される生徒の反応	形態	◎指導上の留意点
終結	○先ほどはいろいろな値を代入して方程式の解を考えましたが、この問題はどうですか。 ◆値をいくつも代入するのは大変。効率よく解を求める方法があればよいと思う。 ○次の時間からその方法について考えていきましょう。		(事前に取り組んだ問題) 牛乳パックがx本とすると、 $205x + 350 = 6500$ となります。 代入して本数を求めましょう。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される生徒の反応	形態	◎指導上の留意点
導入 3分	1 課題を把握する。 ○方程式の解を求めることを、方程式を解くといいます。 ○前回の授業の最後には、代入をしなくても効率よく方程式を解く方法を考えていくことを確認しました。さて、方程式を解くということは、具体的にはどうすることですか。 ◆xの値を求めること。 ○式の形は、最終的にどのようになればよいですか。 ◆ $x = \square$ の形。 ○式をその形に変形できれば、方程式を解くことができるといえますね。 方程式の解を、式を変形して求める方法について考えてみましょう。	一斉	情報の収集 ◎既習事項の振り返りから、身に付けた技能を本時の課題として設定する。